

第94回日本生化学会大会のお知らせ(第3報)

大会テーマ： Before Corona (BC), After Disease (AD)
会 期： 2021年11月3日(水)～5日(金) <3日間>
会 場： パシフィコ横浜ノース
会 頭： 深水 昭吉(筑波大学 生存ダイナミクス研究センター)
ホームページ： <https://www2.aeplan.co.jp/jbs2021/index.html>
大会事務局： 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-4-4 一ツ橋別館 4F
株式会社エー・イー企画内
Tel: 03-3230-2744 Fax: 03-3230-2479 E-mail: jbs2021@aeplan.co.jp

プログラムのご案内

○特別講演

Phillip A. Sharp (Massachusetts Institute of Technology)

水島 昇(東京大学)

○シンポジウム(4月下旬大会ホームページ更新予定)

93 テーマのシンポジウムを実施します。詳細は大会ホームページをご覧ください。

1S01m 人生100年時代の「若い」を考える

佐田 亜衣子(熊本大学)、森 英一朗(奈良県立医科大学)

1S02m 代謝動態学~代謝物の時空間情報を取得するバイオイメージングの技術と実践~

西川 恵三(同志社大学)、山本 正道(国立循環器病研究センター)

1S03m マルチファセット・プロテインズ:拡大し変容するタンパク質の世界

田口 英樹(東京工業大学)、永井 義隆(大阪大学)

1S04m 疾患における生命金属動態の破綻と創薬

石原 慶一(京都薬科大学)、豊國 伸哉(名古屋大学)

1S05m 「核とミトコンドリア研究」から視えてきた疾患病態の先端生化学

田中 知明(千葉大学)、井上 聡(東京都健康長寿医療センター研究所)

1S06m 哺乳類の代謝変動による環境適応とその異常

木村 航(理化学研究所)、有馬 勇一郎(熊本大学)

1S07m 核小体の構造と機能の新たな発見

奥脇 暢(北里大学)、木村 圭志(筑波大学)

1S08m 先端技術を用いた食事・栄養成分を介した免疫-代謝ネットワークの理解と応用

國澤 純(医薬基盤・健康・栄養研究所)、長谷 耕二(慶應義塾大学)

- 1S09m 認知症発症のリスクとメカニズムの多様性:アルツハイマー病の高精度診断法と治療法開発に向けて
飯島 浩一 (国立長寿医療研究センター)、道川 誠 (名古屋市立大学)
- 1S10m 免疫における転写および転写後調節ネットワーク
酒井 真志人 (日本医科大学)、吉田 英行 (理化学研究所)
- 1S11m レドックス生物学におけるアダクトエクスポソームの重要性
熊谷 嘉人 (筑波大学)、上原 孝 (岡山大学)
- 1S12m 造血細胞分化応答:転写因子ネットワークと代謝による制御と新技術の応用
五十嵐 和彦 (東北大学)、伊藤 亜里 (理化学研究所)
- 1S01a 次世代を担う若手研究者が集う疾患糖鎖研究のフロンティア
平田 哲也 (岐阜大学)、羽根 正弥 (名古屋大学)
- 1S02a 神秘の生命物質ポリアミンから探る生命現象と健康への応用
植村 武史 (アミンファーマ研究所)、照井 祐介 (千葉化学大学)
- 1S04a 動物モデルによる先端がん研究
鈴木 聡 (神戸大学)、平尾 敦 (金沢大学)
- 1S05a 呼吸器疾患研究 - 最近の進展 -
粕谷 善俊 (千葉大学)、巽 浩一郎 (千葉大学)
- 1S06a 細胞外膜小胞による細胞応答 ~微生物からヒトまで~
野村 暢彦 (1.筑波大学 2. JST)、華山 力成 (金沢大学)
- 1S07a シリア-中心体系のダイナミズムと多様な生命現象の制御機構
中山 和久 (京都大学)、北川 大樹 (東京大学)
- 1S08a 生体を造り、支え、そして歪ませる造血システム
幸谷 愛 (東海大学)、片山 義雄 (神戸大学)
- 1S09a 創薬を志向したケミカルバイオロジー
北 将樹 (名古屋大学)、鈴木 智大 (宇都宮大学)
- 1S10a 新興感染症:新型コロナウイルスに即応する生化学~診断・治療・疫学への越境
城戸 康年 (大阪市立大学)、中釜 悠 (大阪市立大学)
- 1S11a 超硫黄が切り拓く革新的オミックス研究とレドックスバイオロジー
澤 智裕 (熊本大学)、有澤 美枝子 (東北大学)
- 1S12a クロマチン構造による遺伝子発現制御機構
胡桃坂 仁志 (東京大学)、立和名 博昭 ((公財)がん研究会がん研究所)
- 1S01e 多領域に拡がる糖鎖の網羅的生物機能研究の最前線
榎谷内 晶 (創価大学)、佐藤 ちひろ (名古屋大学)
- 1S02e さきがけ「生体における微粒子の機能と制御」成果報告会~微粒子を追う、捕まえる、操る~
中野 明彦 (理化学研究所)、佐藤 健 (群馬大学)
- 1S03e 躍動するユビキチンコード研究
大竹 史明 (星薬科大学)、深井 周也 (京都大学)

- 1S04e 腎臓の疾患と治療から再考する細胞機能
浅沼 克彦 (千葉大学)、古市 賢吾 (金沢医科大学)
- 1S05e 健康長寿社会に向けた和漢薬研究の新展開
中川 嘉 (富山大学)、早川 芳弘 (富山大学)
- 1S06e 学際的研究から切り拓く pH 生物学のフロンティア
船戸 洋佑 (大阪大学)、栗原 晴子 (琉球大学)
- 1S07e 膜輸送体研究の方法 ~巨人の肩に立ち、輸送体の囁きを聴く~
永森 收志 (東京慈恵会医科大学)、阿部 一啓 (名古屋大学)
- 1S08e 遺伝子改変技術の新展開
高橋 智 (筑波大学)、水野 聖哉 (筑波大学)
- 1S09e 分子・細胞研究者が挑戦する医療イノベーション
高木 淳一 (大阪大学)、保仙 直毅 (大阪大学)
- 1S10e SARS-CoV-2 の感染・病態におけるウイルス-宿主間相互作用
久場 敬司 (秋田大学)、神谷 亘 (群馬大学)
- 1S11e レドックス環境下のオルガネラ対応戦略
藤木 幸夫 (九州大学)、潮田 亮 (京都産業大学)
- 1S12e ゲノムの構造・機能・安定性に関する研究の新視点
保川 清 (京都大学)、上原 了 (愛知県がんセンター研究所)
- 2S01m 脂質生物学の新しいパラダイム
村上 誠 (東京大学)、杉本 幸彦 (熊本大学)
- 2S02m 遺伝子制御の新世界
鈴木 洋 (名古屋大学)、森田 剣 (ハーバード大学)
- 2S03m 先端生命科学技術による生命現象の理解と制御
吉原 栄治 (ランドキスト研究所/カリフォルニア大学)
- 2S04m 造血細胞、エクソソーム、多階層オミクス解析からみる全身性疾患生物学
星野 歩子 (東京工業大学)、井上 大地 (神戸医療産業都市推進機構)
- 2S05m がん治療に直結する最新複製制御機構
東山 繁樹 (愛媛大学)、村井 純子 (慶應義塾大学)
- 2S06m 新たな力で切り開くミトコンドリア品質管理機構の新展開
柳 茂 (学習院大学)、岡 敏彦 (立教大学)
- 2S07m 多面的ミトコンドリア機能による生命機能制御
魏 范研 (東北大学)、関根 史織 (ピッツバーグ大学)
- 2S08m 冬眠様の能動的低代謝状態における生体の適応機構
櫻井 武 (筑波大学)、金 尚宏 (東京大学)
- 2S09m アーキア生化学の最前線
石野 良純 (九州大学)、跡見 晴幸 (京都大学)
- 2S10m 脳におけるクロマチン制御
岩瀬 茂樹 (ミシガン大学)、Monica Dus (ミシガン大学)

- 2S11m 低酸素シグナルが炙り出す間質組織の多彩な役割
鈴木 教郎 (東北大学)、武田 憲彦 (自治医科大学)
- 2S12m 温故知新;古くて新しい GATA 転写因子研究の最前線
南 敬 (熊本大学)、鈴木 未来子 (東北大学)
- 2S01a メタボリックシンドロームにおける脂質代謝研究の最前線
松坂 賢 (筑波大学)、小濱 孝士 (昭和大学)
- 2S02a データ駆動科学エクスペディション
島村 徹平 (名古屋大学)、大澤 毅 (東京大学)
- 2S03a プロテオスタシスを維持するネットワーク経路
中井 彰 (山口大学)、徳永 文稔 (大阪市立大学)
- 2S04a 生体内におけるグリケーションの役割と食品におけるメイラード反応の意義
新井 誠 (東京都医学総合研究所)、大畑 素子 (日本大学)
- 2S05a 血管・リンパ管による生体恒常性維持とその破綻をもたらす病態
福原 茂朋 (日本医科大学)、伊東 史子 (東京薬科大学)
- 2S06a 革新的解析技術で迫る膜輸送タンパク質の実像
川崎 寿 (東京大学)、中山 義敬 (ビクター・チャン心臓病研究所)
- 2S07a 多細胞システムを支える細胞外環境ダイナミクス
藤原 裕展 (理化学研究所)、高田 慎治 (基礎生物学研究所)
- 2S08a 概日時計と病気・老化
中畑 泰和 (長崎大学)、深田 吉孝 (東京大学)
- 2S09a 生理活性ペプチドと中分子創薬 -新たな創薬ブレイクスルーを目指して-
向井 秀仁 (長浜バイオ大学)、野村 渉 (広島大学)
- 2S10a 神経系の老化・病態における多細胞連携のメカニズム
長谷川 潤 (神戸薬科大学)、水谷 健一 (神戸学院大学)
- 2S11a 含硫化合物・温故知新~生物多様性に学ぶ含硫代謝物の多彩な生理機能
山本 雄広 (慶應義塾大学)、辻田 忠志 (佐賀大学)
- 2S12a 染色体の多様な機能を支えるタンパク質高次複合体
高橋 達郎 (九州大学)、村山 泰斗 (国立遺伝学研究所)
- 2S01e スフィンゴ脂質多機能性の新展開
木原 章雄 (北海道大学)、沖野 望 (九州大学)
- 2S02e 遺伝子発現制御から探る神経発生メカニズム
古川 貴久 (大阪大学)、山本 亘彦 (大阪大学)
- 2S03e 選択的オートファジー
小松 雅明 (順天堂大学)、池田 史代 (九州大学)
- 2S04e 生体恒常性および疾患を制御する間質細胞生物学
大石 由美子 (日本医科大学)、真鍋 一郎 (千葉大学)
- 2S05e 放射線障害と加齢性傷害:食事の影響
大寺 恵子 (東邦大学)、尚 奕 ((国研)量子科学技術研究開発機構)

- 2S06e 生物間相互作用の多様性と統一性**
松本 靖彦 (明治薬科大学)、宮下 惇嗣 (帝京大学)
- 2S07e 細胞老化の新潮流**
河野 恵子 (沖縄科学技術大学院大学)、城村 由和 (東京大学)
- 2S08e HUMAN BIOLOGY を志向したミトコンドリア生化学**
佐邊 壽孝 (北海道大学)、絹川 真太郎 (九州大学)
- 2S09e 根圏の生化学**
白須 賢 (理化学研究所)、吉田 聡子 (奈良先端科学技術大学院大学)
- 2S10e 中枢神経系の恒常性維持解明を目指す多角的研究**
村松 里衣子 (国立精神・神経医療研究センター)、津田 誠 (九州大学)
- 2S11e これからの研究者はどうあるべきか?**
田中 智之 (京都薬科大学)、榎木 英介 (科学・政策と社会研究室)
- 2S12e RNA と RNP の特異的修飾による発現制御機構と生理機能**
稲田 利文 (東北大学)、齊藤 博英 (京都大学)
- 3S01m 共役脂肪酸の新機能解明と認知症予防薬としての可能性**
羽田 沙緒里 (産業技術総合研究所)、可野 邦行 (東京大学)
- 3S02m 糖鎖・レクチンを活用した新たな創薬戦略**
館野 浩章 (産業技術総合研究所)、鈴木 匡 (理化学研究所)
- 3S03m 生体分子の高速分子動画撮影の最前線**
中津 亨 (京都大学)、當舎 武彦 (理研 SPring-8)
- 3S04m 老化と生体防御システム**
高橋 良哉 (東邦大学)、樋上 賀一 (東京理科大学)
- 3S05m 生化学で切り込む循環器研究の最前線**
坂上 倫久 (愛媛大学)、大坂 瑞子 (東京医科歯科大学)
- 3S06m Wnt シグナル経路による細胞機能制御の新展開**
山本 英樹 (大阪大学)、菊池 浩二 (熊本大学)
- 3S07m 医食同源:食と自然治癒力**
小林 麻己人 (筑波大学)、内田 浩二 (東京大学)
- 3S08m 生命科学におけるデータ駆動型アプローチ**
井倉 毅 (京都大学)、本田 直樹 (京都大学/自然科学研究機構)
- 3S09m 個体と臓器のスケーリング機構**
仁科 博史 (東京医科歯科大学)、松井 秀彰 (新潟大学)
- 3S10m リン酸化による脳活動の遷移**
内匠 透 (神戸大学)、高野(早田) 敦子 (大阪大学)
- 3S11m 酵素だヨ!全員集合-今年も酵素を見つめ直す 2021-**
平林 佳 (東京理科大学)、和田 啓 (宮崎大学)
- 3S01a 感染症と脂質代謝、オルガネラ動態**
山下 純 (帝京大学)、花田 賢太郎 (国立感染症研究所)

3S02a 糖鎖が制御する間質-細胞ネットワークと生体機能

岡島 徹也 (名古屋大学)、萬谷 博 (東京都健康長寿医療センター)

3S03a 研究開発領域紹介:「プロテオスタシスの理解と革新的医療の創出」

永田 和宏 (JT 生命誌研究館)、遠藤 玉夫 (東京都健康長寿医療センター研究所)

3S04a ニューノーマル時代に向けたステロイドホルモンと疾患研究の新展開

矢澤 隆志 (旭川医科大学)、奈良 篤樹 (長浜バイオ大学)

3S05a フェロトーシスを含む脂質酸化を起点とする多様な細胞死研究の最前線

今井 浩孝 (北里大学)、山田 健一 (九州大学)

3S06a ストレス応答経路による細胞機能制御の新機軸

伊東 健 (弘前大学)、親泊 政一 (徳島大学 先端酵素学研究所)

3S07a エネルギー毒性の生化学を創出する

石堂 正美 (国立環境研究所)、石堂 正美 (国立環境研究所)

3S08a モダリティ多様化時代における心血管研究の最前線

山城 義人 (筑波大学)、中嶋 洋行 (国立循環器病研究センター)

3S09a 栄養素代謝による細胞制御とその破綻

日野 信次朗 (熊本大学)、林 良樹 (筑波大学)

3S10a グリア細胞の機能制御と神経炎症病態

遠藤 光晴 (神戸大学)、上野 将紀 (新潟大学)

3S11a 相分離メガネを通して見た酵素の機能

三原 久明 (立命館大学)、中山 亨 (東北大学)

○一般演題(ポスター発表、一般口頭発表)

5月6日(木)より、一般演題の募集を開始いたします。

口頭発表では、特に優れた若手発表者に若手優秀発表賞を授与します。奮ってご応募ください。

演題申込みに関する詳細は、大会ホームページをご覧ください。

一般演題応募締切: **2021年6月30日(水)**

事前参加登録締切: **2021年9月10日(金) ※予定**

○バイオインダストリーセミナー(ランチョンセミナー)

セミナーが決定次第、大会ホームページでご案内します。